

# いま買いやすい ボルドー格付けワイン特選 33 本



ワイン王国 116 号

第3級 トロワジエム・グラン・クリュ Tronçais-Mus Grands Crus

AOC マルゴー

## CHÂTEAU DESMIRAIL

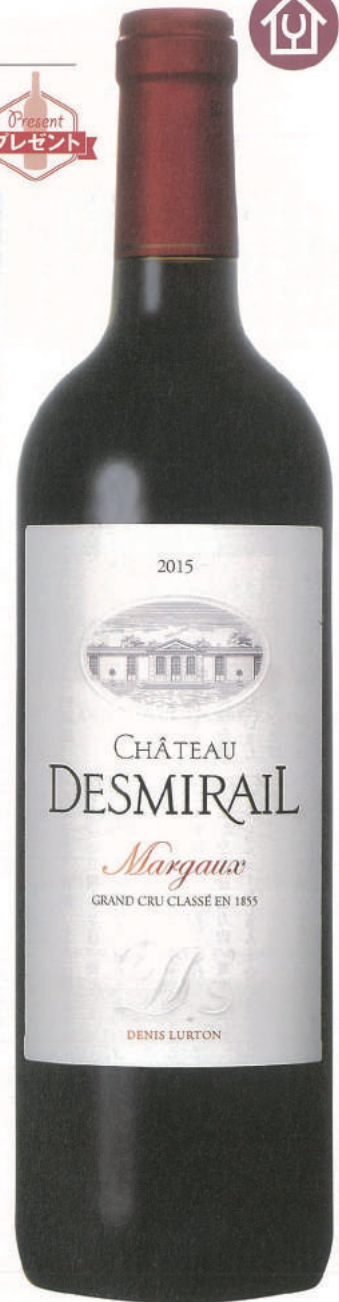
品種 カベルネ・ソーヴィニヨン60%、メルロ35%、プティ・ヴェルド5%

希望小売価格：1万円 問い合わせ先：畑田



シャトー・デミライユ 2015年

V2729



力強さを感じるマルゴーの隠れた名品

情野、しっかりと樽の香りがあり、造りにモダンさを感じられます。飲むとしっかりとした味わいで、フルボディですが、タンニンはこなれている。マルゴーの柔らかく女性的なイメージから言うと、これはちょっと異色のタイプですね。内藤 どちらかといえば、男性的ですね。やや尖った酸としっかりしたタンニンがあり、少し酸化的なニュアンスも感じました。

ですが、歴史は古く、17世紀まで溯れます。1885年の格付けまでは、デミライユ家が所有していましたが、その後「シャトー・マルゴー」の支配人としていたシビエール・デミライユ氏がオーナーとなり、彼の下で第3級に格付けされました。その後、20世紀初頭に作曲家のメンデルスゾーンの甥が購入。第2次世界大戦の勃発前には「シャトー・パル」に売却されるなど、紆余曲折を経ているのですが、1980年にリュルトン家がオーナーになってから復活を遂げています。マルゴーの中でも、隠れた名品だと思います。

谷 同感です。とてもきれいに造られていて、思います。ヴァニラやハーブの香りも心地よく、果実味と香りが調和している。料理との親和性もあり、誰にでも好かれるわかりやすい味なので、レストランでも提供しやすいと思います。料理と合わせるなら、あまて中国料理も良さそうです。チンジャオロースーなどといったいたら、美味しそうですね。内藤 醤油を使ったものには、ばっちり合いますね。



シャトー・デミライユ 17世紀末、ゾルドー議会の弁護士だったジャン・デミライユが妻のオウリーからの財の贈与として土地を得て、シャトーに自身の名を冠した。後に次々とオーナーが変わり、名声も失ったが1980年にリュルトン家が所有者となってから改革を進め、近年、復活を果たした。



ベストバイワイン 1000円台で見つけたロゼワイン



### マレノンレザール グリド グルナッシュ 2018年 Marrenon Lez'Arts Gris de Grenache

生産者名 マレノン スッキリさわやかに楽しめる1本  
生産地 フランス 上質なアタックに、きめ細やかな酸味。フレッシュな果実感がある。ザクロのニュアンスも。適度なタンニンが心地よく、さわやか。冷やしてスッキリいただきたい。ボンゴレビアンコ、白子のムニエル、フレンチフライと楽しめそう。

味わいチャート

ポリウム	大原原 ★★★★★	河内 ★★★★★	情野 ★★★★★	西田 ★★★★★
甘味	酸味	味わいタイプ	ボディ	スタイル

1000円台で見つけた「ロゼワイン」

V659

ワイン王国 No.116 フラインド・テイステイング